

令和 3 年 6 月 2 2 日

佐賀県知事 山口 祥義 殿

学校法人巨樹の会  
理事長 藤井 茂

大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

## ○申請者に関する情報

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 大学等の名称                  | 武雄看護リハビリテーション学校   |
| 大学等の種類<br>(いずれかに○を付すこと) | (大学・短期大学・高等専門学校・ <u>専門学校</u> )  |
| 大学等の所在地                 | 佐賀県武雄市武雄町大字富岡 12623 番地  |
| 学長又は校長の氏名               | 学校長 太田 貞武   |
| 設置者の名称                  | 学校法人巨樹の会  |
| 設置者の主たる事務所の所在地          | 福岡県福岡市東区和白丘 2-1-12  |
| 設置者の代表者の氏名              | 理事長 藤井 茂  |
| 申請書を公表する予定のホームページアドレス   | <a href="https://www.takeo-nurse-reha.jp">https://www.takeo-nurse-reha.jp</a> |

※ 以下のいずれかの□にレ点 (☑) を付けて下さい。

## 確認申請

- 大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 1 項に基づき確認申請書を提出します。
- 更新確認申請書の提出  
大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 3 項に基づき更新確認申請書を提出します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点 (☑) を付けて下さい。

- この申請書 (添付書類を含む。) の記載内容は、事実と相違ありません。
- 確認を受けた大学等は、大学等における修学の支援に関する法律 (以下「大学等修学支援法」という。) に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。
- 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。

- 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第7条第2項第3号及び第4号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

| 様式番号  | 所属部署・担当者名 | 電話番号         | 電子メールアドレス              |
|-------|-----------|--------------|------------------------|
| 第1号   | 事務 山崎（看護） | 0954-23-6700 | m.yamasaki@kyoju.ac.jp |
|       | 事務 大宅（理学） |              | y.oya@kyoju.ac.jp      |
| 第2号の1 | 看護学科 小池   | 0954-23-6700 | y.koike@kyoju.ac.jp    |
|       | 理学療法学科 磯邊 |              | e.isobe@kyoju.ac.jp    |
| 第2号の2 | 法人本部 村上   | 092-607-3288 | m.murakami@kyoju.ac.jp |
| 第2号の3 | 看護学科 小池   | 0954-23-6700 | y.koike@kyoju.ac.jp    |
|       | 理学療法学科 磯邊 |              | e.isobe@kyoju.ac.jp    |
| 第2号の4 | 看護学科 小池   | 0954-23-6700 | y.koike@kyoju.ac.jp    |
|       | 理学療法学科 磯邊 |              | e.isobe@kyoju.ac.jp    |

○添付書類

- ※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点（）を付けた上で、これらの書類を添付してください。（設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。）

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》【再掲】

その他

- 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

|      |                 |
|------|-----------------|
| 学校名  | 武雄看護リハビリテーション学校 |
| 設置者名 | 学校法人巨樹の会        |

I 直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

|           | 経常収入(A)        | 経常支出(B)        | 差額(A)-(B)      |
|-----------|----------------|----------------|----------------|
| 申請前年度の決算  | 3,651,856,383円 | 3,085,455,142円 | 566,401,241円   |
| 申請2年度前の決算 | 3,564,355,058円 | 3,278,672,424円 | 285,682,634円   |
| 申請3年度前の決算 | 4,187,428,127円 | 2,927,449,481円 | 1,259,978,646円 |

II 直前の決算の貸借対照表における「運用資産-外部負債」の状況

|          | 運用資産(C)         | 外部負債(D)      | 差額(C)-(D)       |
|----------|-----------------|--------------|-----------------|
| 申請前年度の決算 | 12,203,465,626円 | 117,998,317円 | 12,085,467,309円 |

III 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

|           | 収容定員(E) | 在学生等の数(F) | 収容定員充足率<br>(F)/(E) |
|-----------|---------|-----------|--------------------|
| 今年度(申請年度) | 240人    | 259人      | 107%               |
| 前年度       | 240人    | 250人      | 104%               |
| 前々年度      | 240人    | 249人      | 103%               |

(IIの補足資料)「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

| 勘定科目の<br>名称 | 資産の内容        | 申請前年度の決算に<br>おける金額 |
|-------------|--------------|--------------------|
| 現金預金        | 普通預金、現金、定期預金 | 9,589,929,266円     |
| 有価証券        | 債権、投資信託      | 2,613,536,360円     |
|             |              | 円                  |

○「外部負債」に計上した勘定科目

| 勘定科目の<br>名称 | 負債の内容           | 申請前年度の決算に<br>おける金額 |
|-------------|-----------------|--------------------|
| 長期未払金       | 所有権移転外リース資産の未払分 | 17,886,918円        |
| 未払金         | 令和3年度支払いの経費等    | 100,111,399円       |
|             |                 | 円                  |

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

|      |                 |
|------|-----------------|
| 学校名  | 武雄看護リハビリテーション学校 |
| 設置者名 | 学校法人巨樹の会        |

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名    | 学科名    | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数             | 省令で定める基準単位数又は授業時数 | 配置困難 |
|--------|--------|-----------|---|-------------------|------|
| 医療専門課程 | 看護学科   | 夜・通信      | 85 単位                                   | 9 単位              |      |
|        | 理学療法学科 | 夜・通信      | (旧カリ3年)<br>20 単位<br>(新カリ1年～2年)<br>89 単位 | 9 単位              |      |
|        |        | 夜・通信      |   |                   |      |
|        |        | 夜・通信      |   |                   |      |
| (備考)   |        |           |   |                   |      |

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

|  |
|--|
| <a href="http://www.takeo-nurse-reha.jp">http://www.takeo-nurse-reha.jp</a> 学校 HP にリンク |
|--|

3. 要件を満たすことが困難である学科

|           |
|-----------|
| 学科名       |
| (困難である理由) |

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

|      |                 |
|------|-----------------|
| 学校名  | 武雄看護リハビリテーション学校 |
| 設置者名 | 学校法人巨樹の会        |

1. 理事（役員）名簿の公表方法

|  |
|--|
| 法人ホームページ <a href="https://kyoju.ac.jp">https://kyoju.ac.jp</a> |
|--|

2. 学外者である理事の一覧表

| 常勤・非常勤の別 | 前職又は現職              | 任期                     | 担当する職務内容<br>や期待する役割        |
|----------|---------------------|------------------------|----------------------------|
| 非常勤      | 一般社団法人巨樹の会<br>代表理事  | 令和2年4月1日～<br>令和6年3月31日 | 産学連携における指導、調整及び組織運営体制のチェック |
| 常勤       | 医療法人社団東京巨樹の会<br>理事長 | 令和2年4月1日～<br>令和6年3月31日 | 学校運営全般                     |
| (備考)     |                     |                        |                            |

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

|      |                 |
|------|-----------------|
| 学校名  | 武雄看護リハビリテーション学校 |
| 設置者名 | 学校法人巨樹の会        |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

|  |   |
|--|---|
| <p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>   |   |
| <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画(シラバス)は、12月に授業科目ごとに担当講師へ授業概要、授業の進め方、必要テキスト、参考図書、評価方法を記入してもらい、1月履修全科目を集約し3月までに作成、新年度の4月に学生には各自のタブレットにインストールし、講師、全職員へは配布し学校HPで公表する。</p>  |   |
| <p>授業計画書の公表方法</p>  | <p><a href="http://www.takeo-nurse-reha.jp">http://www.takeo-nurse-reha.jp</a> 学校HPにリンク</p> |
| <p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>  |   |
| <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>シラバスに則った方法で評価している。</p>  |   |
| <p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>  |   |
| <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各授業科目の出席時数が3分の2以上の者について、その授業の終講時に試験を実施し評価する。評価はA(80点以上)・B(79~70点以上)・C(69~60点以上)D(60点未満)の4段階とし、C以上を合格とする。</p> <p>学科及び演習の試験は、筆記・口頭・レポートおよび実技などの方法として、授業終講時に実施する。臨地(臨床)実習については、実習状況及び内容、提出された諸記録・レポート等を総合して評価を行う。</p> <p>客観的な指標の算出方法<br/>履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する。</p> |   |
| <p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>  | <p><a href="http://www.takeo-nurse-reha.jp">http://www.takeo-nurse-reha.jp</a> 学校HPにて公表</p> |

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

**【看護学科】ディプロマポリシー**

人間性豊かな人格の陶冶と看護師となるために必要な知識及び高度な技術を専門的に教育し、以て社会に貢献する有能な人材を育成することを目的としており、人材育成に関する目標を定めています。

その実現のために、人間教育を基盤にした専門教育を行うための体系的なカリキュラムを構築し、学生に履修に関する教育内容、評価方法を明らかにし客観的な成績評価を行っています。卒業要件を満たす所定の単位を取得した方に対して卒業認定し、医療専門課程の専門士の称号を授与しています。

1. 人間への深い関心と豊かな感性と尊厳をもち看護の対象を理解し、看護実践の場において人としての権利を尊重できる倫理観をもち対応ができる。
2. 人間をあらゆる側面から統合的に捉え、生活を営む存在として幅広く捉えることができる。
3. 対象の健康上・生活上の問題を根拠に基づいて考察し、安全かつ安楽に看護実践ができる知識技術・態度をもつことができる。
4. 看護職としての役割・機能を認識し、変化する保健・医療・福祉社会の中で人々が社会資源を活用できるよう総合的に理解し、他職種と連携・調整する姿勢をもつことができる。
5. 地域的・国際的視野の課題も幅広く捉え、多様な場面で対応できる姿勢をもつことができる。
6. 自ら学問を探究する姿勢を持ち、専門職業人として向上心をもち課題達成に取り組むことができる。

**【理学療法学科】ディプロマポリシー**

(情意面) 臨床場面において求められる個人の資質とチームワークの基盤をなす協調性を持つ

(知識面) 国家試験出題基準に則った理解力・解釈力および原理知識と技術面の統合力を持つ

(技術面) 代表的な疾患について、ある程度の助言のもと基本的なプログラムを安全に遂行できる。

・卒業認定の方法

本学に3年間以上在籍し、教育課程の認められているすべての授業科目の単位修得を認定された者に対し、学校運営会議において学校長が卒業認定を行う。

卒業の認定に関する  
方針の公表方法

看護学科・理学療法学科

<http://www.takeo-nurse-reha.jp> 学校HPにて公表

## 様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

|      |                 |
|------|-----------------|
| 学校名  | 武雄看護リハビリテーション学校 |
| 設置者名 | 学校法人巨樹の会        |

### 1. 財務諸表等

| 財務諸表等        | 公表方法   |
|--------------|--|
| 貸借対照表        | 法人ホームページ <a href="https://kyoju.ac.jp/">https://kyoju.ac.jp/</a> |
| 収支計算書又は損益計算書 | 法人ホームページ <a href="https://kyoju.ac.jp/">https://kyoju.ac.jp/</a> |
| 財産目録         | 法人ホームページ <a href="https://kyoju.ac.jp/">https://kyoju.ac.jp/</a> |
| 事業報告書        | 法人ホームページ <a href="https://kyoju.ac.jp/">https://kyoju.ac.jp/</a> |
| 監事による監査報告（書） | 法人ホームページ <a href="https://kyoju.ac.jp/">https://kyoju.ac.jp/</a> |

### 2. 教育活動に係る情報

#### ①学科等の情報

| 分野       |    | 課程名                       | 学科名            | 専門士         | 高度専門士          |             |             |
|----------|----|---------------------------|----------------|-------------|----------------|-------------|-------------|
| 医療分野     |    | 医療専門課程                    | 看護学科           | ○           |                |             |             |
| 修業<br>年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総授<br>業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類    |             |                |             |             |
|          |    |                           | 講義             | 演習          | 実習             | 実験          | 実技          |
| 3年       | 昼  | 101 単位時間／単位               | 78 単位時<br>間/単位 | 単位時間/<br>単位 | 23 単位時<br>間/単位 | 単位時間/<br>単位 | 単位時間/<br>単位 |
|          |    |                           | 101 単位時間／単位    |             |                |             |             |
| 生徒総定員数   |    | 生徒実員                      | うち留学生数         | 専任教員数       | 兼任教員数          | 総教員数        |             |
| 120人     |    | 126人                      | 0人             | 10人         | 58人            | 68人         |             |

|  |
|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）   |
| （概要）・授業計画（シラバス）は講師担当により、授業科目ごとに作成<br>授業概要、授業の進め方、必要テキスト・参考図書、評価方法を記入<br>履修全科目を集約し作成。新年度に学生及び全職員に配布（学生にはタブレットにイン<br>ストール） |
| 成績評価の基準・方法   |
| （概要）・シラバスに則った方法で評価している。  |
| 卒業・進級の認定基準   |
| （概要）本学に3年間以上在籍し、履修すべき科目のすべてにおいて修得したことにより、<br>学校運営会議において学校長が卒業認定を行う。  |
| 学修支援等  |
| （概要）個別相談・指導等の対応<br>定期的にクラス担当による面談実施。必要時は担任・副学校長による面談等。3年生はチ<br>ューター制で学修支援を実施。  |



| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）  |              |                   |           |
|--|--------------|-------------------|-----------|
| 卒業生数   | 進学者数         | 就職者数<br>（自営業を含む。） | その他       |
| 40人<br>(100%)  | 3人<br>(7.5%) | 37人<br>(92.5%)    | 0人<br>(%) |
| (主な就職、業界等)<br>一般社団法人巨樹の会 新武雄病院 等   |              |                   |           |
| (就職指導内容)<br>就職ガイダンスを行い、進路選定の指導を行なう。また教員による履歴書及び面接の指導を行ない、就職試験に向けて指導を実施している。<br>外部講師による就職に向けてのマナー教育 |              |                   |           |
| (主な学修成果（資格・検定等）)<br>看護師国家試験受験資格  |              |                   |           |
| (備考) (任意記載事項)  |              |                   |           |

| 中途退学の現状  |                |      |
|--|----------------|------|
| 年度当初在学者数   | 年度の途中における退学者の数 | 中退率  |
| 126人   | 2人             | 1.6% |
| (中途退学の主な理由)  |                |      |
| (中退防止・中退者支援のための取組)<br>担任、教員等による面談等によるフォロー、学校行事を通じてリフレッシュを図る。<br>学生カウンセリングの利用 |                |      |

| 分野       |    | 課程名                            | 学科名            | 専門士            | 高度専門士          |             |             |
|----------|----|--------------------------------|----------------|----------------|----------------|-------------|-------------|
| 医療分野     |    | 医療専門課程                         | 理学療法学科         | ○              |                |             |             |
| 修業<br>年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総授<br>業時数又は総単位数      | 開設している授業の種類    |                |                |             |             |
|          |    |                                | 講義             | 演習             | 実習             | 実験          | 実技          |
| 3年       | 昼  | 旧カリキュラム (3年)<br>107 単位時間/単位    | 89 単位時<br>間/単位 | 単位時間/<br>単位    | 18 単位時<br>間/単位 | 単位時間/<br>単位 | 単位時間/<br>単位 |
|          |    | 107 単位時間/単位                    |                |                |                |             |             |
|          |    | 新カリキュラム (1年~2年)<br>127 単位時間/単位 | 78 単位時<br>間/単位 | 13 単位時<br>間/単位 | 36 単位時<br>間/単位 | 単位時間/<br>単位 | 単位時間/<br>単位 |
|          |    | 127 単位時間/単位                    |                |                |                |             |             |
| 生徒総定員数   |    | 生徒実員                           | うち留学生数         | 専任教員数          | 兼任教員数          | 総教員数        |             |
| 120人     |    | 133人                           | 0人             | 9人             | 17人            | 26人         |             |

|  |
|--|
| カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)  |
| (概要) ・授業計画 (シラバス) は講師担当により、授業科目ごとに作成<br>授業概要、授業の進め方、必要テキスト・参考図書、評価方法を記入<br>履修全科目を集約し作成。新年度に学生及び全職員に配布 (学生にはタブレットにインストール) |
| 成績評価の基準・方法   |
| (概要) ・シラバスに則った方法で評価している。   |
| 卒業・進級の認定基準   |
| (概要) 本学に3年間以上在籍し、履修すべき科目のすべてにおいて修得したことにより、学校<br>運営会議において学校長が卒業認定を行う。   |
| 学修支援等  |
| (概要) 個別相談・指導等の対応<br>定期的にクラス担当による面談実施。必要時は担任・副学校長による面談等。3年生はチュータ<br>ー制で学修支援を実施。   |

| 卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)   |           |                   |           |
|--|-----------|-------------------|-----------|
| 卒業生数   | 進学者数      | 就職者数<br>(自営業を含む。) | その他       |
| 40人<br>(100%)  | 0人<br>(%) | 40人<br>(%)        | 0人<br>(%) |
| (主な就職、業界等)<br>一般社団法人巨樹の会 新武雄病院 等   |           |                   |           |
| (就職指導内容)<br>就職ガイダンスを行い、進路選定の指導を行なう。また教員による履歴書及び面接の指導を<br>行ない、就職試験に向けて指導を実施している。<br>外部講師による就職に向けてのマナー教育 |           |                   |           |

|                                   |
|-----------------------------------|
| (主な学修成果(資格・検定等))<br>理学療法士国家試験受験資格 |
| (備考) (任意記載事項)                     |

|  |                |       |
|--|----------------|-------|
| 中途退学の現状  |                |       |
| 年度当初在学者数   | 年度の途中における退学者の数 | 中退率   |
| 124 人  | 1 人            | 0.8 % |
| (中途退学の主な理由)<br>進路変更によるもの   |                |       |
| (中退防止・中退者支援のための取組)<br>担任、教員等による面談等によるフォロー、学校行事を通じてリフレッシュを図る。<br>学生カウンセリングの利用 |                |       |

## ②学校単位の情報

### a) 「生徒納付金」等

| 学科名  | 入学金       | 授業料<br>(年間) | その他       | 備考(任意記載事項)                |
|--|-----------|-------------|-----------|---------------------------|
| 看護学科   | 250,000 円 | 800,000 円   | 530,000 円 | 施設設備費・実習費・テキスト代・<br>クラス費等 |
| 理学療法学科   | 250,000 円 | 900,000 円   | 520,000 円 | 施設設備費・テキスト代・クラス費<br>等     |
| 修学支援(任意記載事項)   |           |             |           |                           |
| 両学科：家族入学優遇制度<br>理学療法学科：特待生選抜入学試験(特待生と決定された場合授業料免除)<br>早期受験減免制度 |           |             |           |                           |

### b) 学校評価

|  |                        |      |
|--|------------------------|------|
| 自己評価結果の公表方法<br>(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)<br><a href="https://www.takeo-nurse-reha.jp">https://www.takeo-nurse-reha.jp</a> 学校HPにリンク   |                        |      |
| 学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)<br>企業や卒業生、近隣校の教員等4名以上による学校関係者評価を通じ、教育活動及び学校運営を点検し継続的に改善することで、社会の変化に対応できる学校組織を目指すとともに、情報公開により学校の透明性向上を図る。また、自己点検・自己評価・学校関係者評価を行うことで、全教職員が学校の状況及び目標・方向性を共有することで、教育活動及び学校運営の改善を円滑に推進する。(実施：年2回) |                        |      |
| 学校関係者評価の委員   |                        |      |
| 所属   | 任期                     | 種別   |
| 佐賀県立唐津青翔高等学校<br>学校長  | 令和2年4月1日～<br>令和4年3月31日 | 高等学校 |
| 武雄市武雄町小楠区 区長   | 令和2年4月1日～<br>令和4年3月31日 | 地域住民 |

|   |                        |      |
|---|------------------------|------|
| 武雄市役所 福祉部<br>健康課参事  | 令和2年4月1日～<br>令和4年3月31日 | 地方公共 |
| 新武雄病院 看護部<br>看護部長   | 令和2年4月1日～<br>令和4年3月31日 | 企業   |
| 学校関係者評価結果の公表方法  |                        |      |
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)<br><a href="https://www.takeo-nurse-reha.jp">https://www.takeo-nurse-reha.jp</a> 学校HPにリンク |                        |      |
| 第三者による学校評価 (任意記載事項)   |                        |      |
|   |                        |      |

c) 当該学校に係る情報

|   |
|---|
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)<br><a href="https://www.takeo-nurse-reha.jp">https://www.takeo-nurse-reha.jp</a> 学校HPにリンク |
|---|

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

|      |                 |
|------|-----------------|
| 学校名  | 武雄看護リハビリテーション学校 |
| 設置者名 | 学校法人巨樹の会        |

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

|                    |      | 前半期 | 後半期 | 年間  |
|--------------------|------|-----|-----|-----|
| 支援対象者（家計急変による者を除く） |      | 52人 | 44人 | 52人 |
| 内<br>訳             | 第Ⅰ区分 | 20人 | 23人 |     |
|                    | 第Ⅱ区分 | 18人 | 15人 |     |
|                    | 第Ⅲ区分 | 14人 | 一人  |     |
| 家計急変による支援対象者（年間）   |      |     |     | 0人  |
| 合計（年間）             |      |     |     | 52人 |
| (備考)               |      |     |     |     |

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

|    |    |
|----|----|
| 年間 | 0人 |
|----|----|

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

|   | 右以外の大学等 |     |     |
|---|---------|-----|-----|
|   | 年間      | 前半期 | 後半期 |
| 修業年限で卒業又は修了できないことが確定  | 0人      | 人   | 人   |
| 修得単位数が標準単位数の5割以下<br>(単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位数が標準時間数の5割以下) | 0人      | 人   | 人   |
| 出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況                                     | 0人      | 人   | 人   |
| 「警告」の区分に連続して該当  | 0人      | 人   | 人   |
| 計   | 0人      | 人   | 人   |
| (備考)  |         |     |     |

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑って認定の効力を失った者の数

| 右以外の大学等 |    | 短期大学（修業年限が2年のものに限る、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。） |   |     |   |
|---------|----|---|---|-----|---|
| 年間      | 0人 | 前半期   | 人 | 後半期 | 人 |
|         |    |   |   |     |   |

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

|         |    |
|---------|----|
| 退学      | 2人 |
| 3月以上の停学 | 0人 |
| 年間計     | 2人 |
| (備考)    |    |

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び  
給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の  
効力の停止を受けた者の数

|         |    |
|---------|----|
| 3月未満の停学 | 0人 |
| 訓告      | 0人 |
| 年間計     | 0人 |
| (備考)    |    |

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

|   | 右以外の大学<br>等 | 短期大学（修業年限が2年のもの<br>に限り、認定専攻科を含む。）、<br>高等専門学校（認定専攻科を含<br>む。）及び専門学校（修業年限が<br>2年以下のものに限る。） |     |
|---|-------------|---|-----|
|   |             | 年間  | 前半期 |
| 修得単位数が標準単位数<br>の6割以下<br>(単位制によらない専門学校に<br>あつては、履修科目の単位時間<br>数が標準時間数の6割以下) | 0人          | 人   | 人   |
| G P A等が下位4分の1   | 0人          | 人   | 人   |
| 出席率が8割以下その他<br>学修意欲が低い状況  | 0人          | 人   | 人   |
| 計   | 0人          | 人   | 人   |
| (備考)  |             |   |     |

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。